

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070101288		
法人名	医療法人 博人会		
事業所名	医療法人博人会 桜グループホーム		
所在地	長野市篠ノ井二ツ柳字大当1432-3		
自己評価作成日	令和5年11月9日	評価結果市町村受理日	令和6年1月26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;jiyosyoCd=2070101288-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;jiyosyoCd=2070101288-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和5年12月26日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

コロナ後ではあるが、まだまだいろいろな制限の中での生活を強いられている現状です。その中でも、利用者の方を今まで歩んできた人生の先輩として尊重し、時には笑い、一緒に泣いたり、怒ったりしながらその人らしく生活を送れるように共に生活を送っています。窓から見える四季折々の景色を見ながら、食事を作ったり、製作に取り組み、そんな穏やかな日々が送れることに感謝し、職員が協力し合い、利用者のみなさんと交流を深めるように努力しています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

近くを北陸新幹線が走り、周りを田んぼやリンゴ園に囲まれて、四季の趣が感じられる環境の中に法人の施設群が点在し、その一角に開設から18年目を迎えた当ホームがある。コロナ禍の状況が長きに渡り、制約を受けながらの活動が続いているが、「利用者が笑顔で毎日を送れることができるレクリエーションを提供します」等、3項目の令和5年度事業計画を支援の柱とし、職員は利用者の想いを受け止め優しく寄り添っている。そうした中、5月8日の新型コロナ5類への移行を受け、できることから少しずつコロナ前の生活に戻すように取り組んでいる。家族の面会については、蔓延中はオンラインでの面会を行っていたが、現在、午前と午後に時間を分け、事前に予約を頂き、短時間で3~4名を限度に玄関ホールでの対面での面会が再開され、週2回ほど見られる家族もいて喜ばれている。また、長い期間、書面での開催が続いていた運営推進会議も9月より対面での会議が再開され、地域の皆様と直接ふれあい、介護をしているところを見ていただき、質問や意見を頂き、有意義な会議となっている。更に、利用者にストレスがたまることのないように工夫を重ね、施設内での活動に取り組んでいる。月1回、昼食レクリエーションの日を設け、利用者の希望を聞いて全員で料理を作り、楽しいひと時を過ごしている。90歳以上の利用者が9名と半数を占めているが、介護度1の方が7名、2の方が6名と元気な利用者が多いことから80%以上の利用者が包丁が使える状況にあり、主婦としての力を発揮され楽しいひと時を送っている。また、男性利用者も5名おり、タマネギやニンジン、皮むき等、野菜の下処理に活躍している。合わせて、月1回おやつレクリエーションの日も設け、12月には「サンタのケーキ」、春には「おやき」、秋には「栗きんとん」等を作り、楽しんでいる。また、午前、午後、夕食前には職員が冊子「レクリエ」を参考に考えた集団体操、手足・上半身・下半身・立ち上がり体操等を30分間行い、体力維持にも繋げている。コロナ禍の状況が続く中ではあるが、利用者に安心して楽しい日々を過ごしていただきたいという思いが伝わり親しみを覚えるホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			